



木津川市

第16号

議会だより



本会議	2～4	清掃センター建設特別委員会	11
補正予算特別委員会	5	組合議会報告	11・12
予算特別委員会	6・7	一般質問	13～23
常任委員会	8～10	わたしの意見	24

輝く未来へ
(上狛小学校卒業式)

3月定例会は、2月22日から3月17日までの24日間の会期で開催した。同意1件・議案33件・発議2件を審議し、原案どおりすべて同意・可決した。

最大の規模

23年度予算237億円

23年度一般会計当初予算案は、市長選挙を目前に控えていることから、人件費などの経常経費や、継続事業を中心とする骨格予算となつた。

民生費などの伸びで、前年度に比べて6億3900万円（2.8%増）

増の過去最大の237億円となつた。しかし、民生活費の伸びを除くと、対前年度1.5%の減となつた。

市の重点施策の子育て支援、教育環境整備、健康・予防対策（子宮頸がんワクチン接種、ヒブワクチンなど）、懸案の新清掃センター整備関連、電算システム変更委託料、国民文化祭の関連イベントなどを予算に組み入れた。

収入では、人口増加に

賛成討論

今回の予算は、選挙をまだかに控えた骨格予算。

主な内容は、人件費や扶助費などの義務的経費や、継続費である。選挙後に新しい肉付予算を望む。

倉 克伊

保育定員を 150人増

賛成多数で可決

（賛成20人・反対5人）
(詳細は6・7ページに)

全員賛成で可決

高すぎる国保税を下げ、遅れている子どもの医療費の無料制度を拡充すべき。不必要な同和予算もある。今こそ、くらしと営業を支える予算が必要。

宮嶋 良造

骨格的予算に係わらず

本年度の予算を上回り、継続的な事業に健康保険者の負担は限界、改選時期に責任をもつて賛成できない予算編成である。

梶田 和良



待機児童の解消へ

ワード

「骨格予算」とは

年間予算として政策経費を除き、義務的経費を主体に必要最小限の収支のみ計上する予算。

「肉付け予算」とは

骨格予算の事由が解消後、政策的経費や新規事業費等を加える修正予算。

平成23年度一般会計予算

骨格予算でも



笑顔いっぱいの児童クラブ

環境アセスの手続き決まる

新清掃センター施設整備に向け、周辺地域の生活環境影響調査（環境アセスメント）を実施する。

計画書の縦覧、意見書提出の機会をもうけるなどの手続きを定めるもの。

計画書の縦覧は5月に1ヵ月間、調査結果の縦覧は24年秋ごろに1ヵ月間行う。

場所は市役所本庁。

概要版をつくり、ホームページと広報で紹介する。

全員賛成で可決

全員賛成で可決

ひとり親家庭の 学童保育使用料 減免を拡大

母子家庭で認められている放課後児童クラブ（学童保育）の使用料減免をすべての「ひとり親家庭」に拡大するもの。

具体的には、父子家庭、祖父・祖母家庭も対象に加える。

昨年、児童扶養手当が父子家庭へも拡大されたことに対応した。

今年1年間は、両校児童の交流活動を行い、スクールバスを具体化して統合準備を進める。

また、期間満了により、山城町森林公園も指定管理者を公募し、山城町森林組合が再度決まった。期間は3ヵ年。

2件とも全員賛成で可決

当尾小学校 24年廃止決まる

指定管理者を 継続

児童数の減少とともにない、当尾小学校を廃止して南加茂台小学校に統合する。そのため、学校設置条例を改正するもの。

統合時期は、24年4月1日。

今年1年間は、両校児童の交流活動を行い、スクールバスを具体化して統合準備を進める。

また、期間満了により、山城町森林公園も指定管理者を公募し、山城町森林組合が再度決まった。期間は3ヵ年。



いうこと。

採決結果

賛否の分かれた議案のみ掲載
賛成=○ 反対=x

議案名:平成23年度一般会計予算

議員名	会派名	
伊藤紀味枝	民主	○
炭本範子	民主	○
大西宏	民主	○
七条孝之	民主	○
深山國男	民主	○
西岡政治	民主	○
山本喜章	民主	○
倉克伊	さくら	○
出栗伸幸	さくら	○
阪本明治	さくら	○
吉元善宏	さくら	○
尾崎輝雄	さくら	○
高味孝之	イレブン	○
曾我千代子	イレブン	○
中谷裕亮	イレブン	○
木村浩三	イレブン	○
酒井弘一	共産	×
宮嶋良造	共産	×
村城恵子	共産	×
森岡譲	共産	×
島野均	公明	○
織田廣由	公明	○
吳羽真弓	無会派	○
梶田和良	無会派	×
片岡廣	無会派	○

(会派ごと、敬称略)

※議長は採決に加わらない

民 主=民主改革クラブ

さくら=さくら会

イレブン=イレブンの会

共 産=日本共産党木津川市議員団

公 明=公明党

無会派=会派に属さない議員

木津川流域水質ネットワーク会議からの要望書

るべき。
れるべき。申めた。その後三重県から
申し出（廃棄物が廃棄さ
れた当時は合法であった
こと。検査値の違ひなど）
があり、再度委員会を開
き、意見書案を精査した。意見書は三重県知事に提
出出した。新委員会の名称と委員
数は、次の通り。を厚生委員会で審査した
結果、同委員会は「三重
県伊賀市における産業廢
棄物の調査及び撤去を求
める意見書」（案）を発議
した。そのための毅然たる指
導はもとより、徹底的な
調査と積極的な情報開示
を求めることが併せて、万
一、公共水域への影響が
確認された際には、速や
かに廃棄物を撤去される
よう求めるものである。かに廃棄物を撤去される
経緯は。
Q 委員会を2度開いた
木津川流域で暮らす住
民の末永い安全・安心を
保障する観点から、「三重
県伊賀市の安定型最終処
分場」の合法性が確保さ
れた。そのための毅然たる指
導はもとより、徹底的な
調査と積極的な情報開示
を求めることが併せて、万
一、公共水域への影響が
確認された際には、速や
かに廃棄物を撤去される
よう求めるものである。意見書の「調査及び
撤去」とはどのようなこ
とか。
A 議会基本条例に基づ
く、要望書提出者の意見
を聞き、意見書案をまと
めました。その後三重県から
申し出（廃棄物が廃棄さ
れた当時は合法であった
こと。検査値の違ひなど）
があり、再度委員会を開
き、意見書案を精査した。議員定数が24人になる
ことから、これまでの4
常任委員会を議員改選後
に3つに減らすと議員発
議した。
この4年間の委員会へ
の付託案件数から総務委
員会とする。新委員会の名称と委員
数は、次の通り。
①総務文教常任委員会
②厚生常任委員会
③産業建設常任委員会
委員数は各8人。
5月10日に任期満了とな
る教育委員の杉本清重
さん（60歳）を再任した。
杉本さんは、13年12月
から加茂町教育委員、19
年3月から木津川市教育
委員（委員長）。5月10日に任期満了とな
る教育委員の杉本清重
さん（60歳）を再任した。
杉本さんは、13年12月
から加茂町教育委員、19
年3月から木津川市教育
委員（委員長）。

木津川市議会だより 16号 ● 4

常任委員会を 3つに減らす

全員賛成で可決
意見書は三重県知事に提
出出した。議員定数が24人になる
ことから、これまでの4
常任委員会を議員改選後
に3つに減らすと議員発
議した。
この4年間の委員会へ
の付託案件数から総務委
員会とする。

全員賛成で同意

「きめ細かな交付金」 今年度も活用

補正予算特別委員会

3月3日に委員会を開会。一般会計補正予算は5456万円を減額し、2
40億5595万円とする内容。

主な質疑



整備が進む木津駅東地区

Q きめ細かな交付金、付金は。

A 税務課長 固定資産 税償却資産の修正申告等によるもの。

Q きめ細かな交付金、付金は。
住民に光を注ぐ交付金9
932万円を使う一方で、
その分の一般財源が減額
になっている。これで地
域活性化につながるのか。
交付金の対象事業は何か。

A 財政課長 各課の要

望で交付金の趣旨により
予算化したもの。交付金
を使い、一部一般財源を
減らした。

主な事業は、公用車
(エコカー)の購入、小中
学校のデジタルテレビ導
入、小中学校の遊具改修、
図書館の図書やDVD購
入など。

Q 子宮頸がん等ワクチ
ン接種事業費1501万
円で何人接種できるのか。
A 健康推進課長 子宮
頸がん、ヒビ、小児用肺
炎球菌ワクチン、合計で
1531人分である。

A 高齢介護課長 祝金

の対象者が見込みより少
なかつた。送迎バス台数
も見込みより減ったため。
Q 敬老会費用436万
円を減らした理由は。

A 建設課長 駅東駐輪
場、駅東西のアクセス道
路事業は、府との協議で
時間がかかり、工事期間
の変更により減額となっ
た。

Q 重度障害児の在宅生
活を支援するための補助
金の内容は。23年度も引
き続つか。 護師配置のための補助金
である。継続を予定。

委員長
副委員長

尾山西七炭吉島
崎本岡条本元野
輝喜政孝範善
雄章治之子宏均

呉森酒木中高
羽岡井村谷味
真弘浩裕孝
弓讓一三亮之

補正予算の主な事業

◆ふれあいセンターの修繕・エアコンの新調	732万円
◆保育園の冷蔵庫買い替えなど備品購入	340万円
◆中央体育館の雨もり修繕(調査費)など 体育施設の修繕	1776万円
◆学校のテレビの地デジ化	2765万円
◆3図書館と木津南中学校の図書購入	2966万円
◆子宮頸がん等ワクチン接種補助	1505万円
◆新清掃センター建設基金積立	1億円

(万円未満の金額は切り捨て)

237億円の骨格予算を審査

予算特別委員会

3月10日・11日・15日の3日間、議長を除く全議員で予算特別委員会を開会。(委員長 織田廣由・副委員長 出栗伸幸)
237億円の一般会計予算を審査し、賛成多数で可決した。

主な質疑

議会・市長公室・総務部・出納部・支所・行政委員会の予算

Q 自主財源比率が落ち込んだ理由は。

A 財政課長 国の事業

である子ども手当、子宮頸がん予防ワクチン等接種助成費などの国費が増え、自主財源が減つたもの。今後、補正予算で基

Q 議会基本条例を制定した。趣旨はどう予算審査に反映されているか。

A 総務部長 新年度予算の編成は11月から行なつており、基本条例制定時期と差が出た。そのため予算審査に反映されない部分がある。

Q 電子計算費の基幹業

A 市長公室理事 基幹業務維持管理費は、将来にわたり維持管理のコスト削減が図られるのか。

Q 業務システムの契約期間の満了により更新する予算である。府システムで共同化することにより将来的にコスト低減を図ることができる。

A 保健福祉部次長 昨年9月以降、相楽郡の社

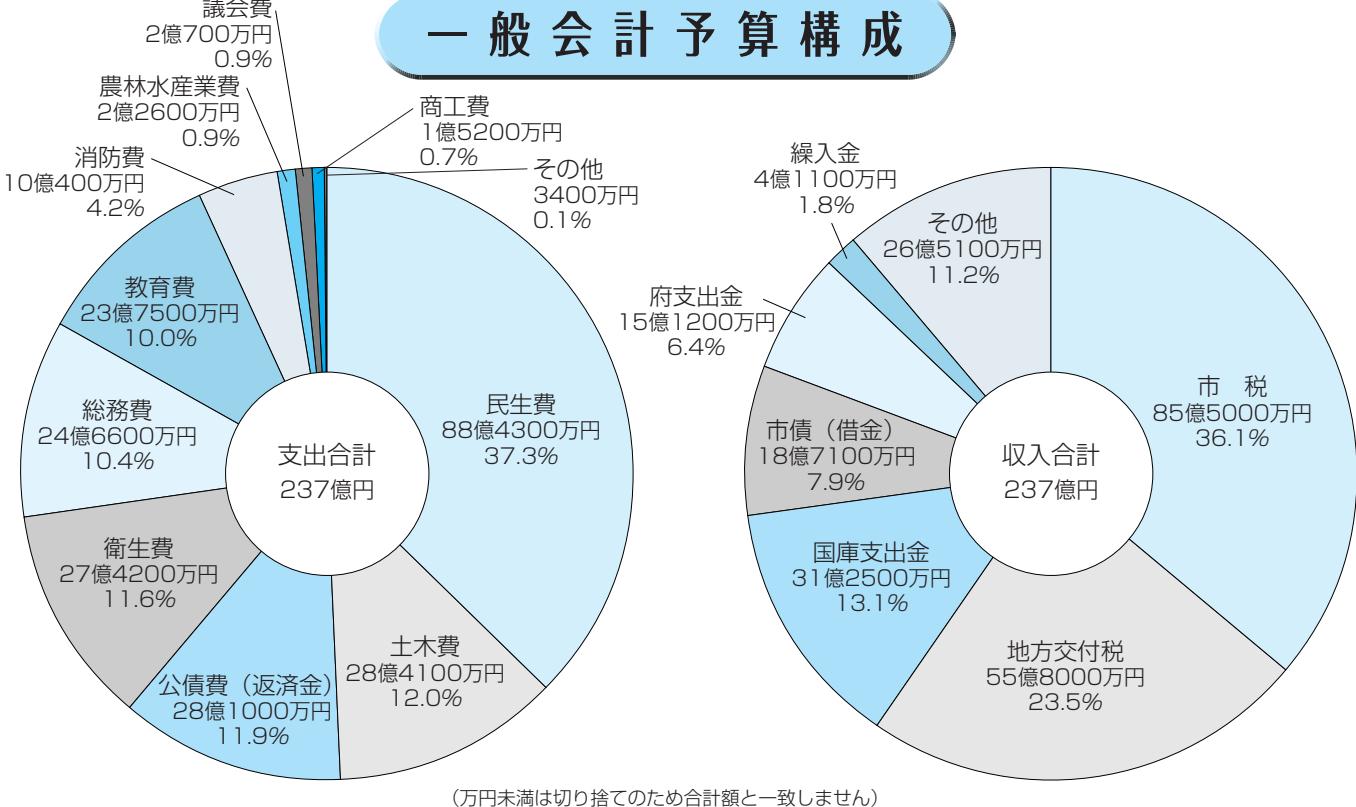
Q 集会所建設事業の概要は。

A 総務課長 梅谷集会所を建設するもので、床面積200m²、軽量鉄骨平屋建、駐車場12区画を整備するもの。

Q 生活環境部・保健福祉部の予算

Q 障害者日常生活用具の助成には、中途障害者が適用されていない。公平な制度に向けた、検討の状況は。

一般会計予算構成



一般会計予算の主な施策

◆子育て支援

*子ども手当	18億3,520万円
*梅美台小学校校舎増築（6教室）	1億8,257万円
*給食配膳室整備（加茂地区3小学校）	2,400万円
*小学校有人警備	2,340万円

◆観光振興

*七夕まつり	150万円
*納涼大会	560万円

◆安全・安心のまちづくり

*井関川改修	1億605万円
*学校の耐震補強工事（木津小、相楽小）	1億4,379万円
*橋梁長寿命化修繕計画策定	856万円

◆地域福祉の充実

*予防接種（ワクチン接種助成等）	2億3,469万円
*生活保護費	6億2,753万円
*介護基盤緊急整備 (グループホーム2カ所建設補助)	1億9,740万円

◆都市基盤づくり、その他重要施策

*木津山田川線道路改良	2億868万円
*木津駅前土地区画整理（最終年）	1億3,320万円
*木津城址公園建設（2年目）	3億6,050万円
*第26回国民文化祭	1,852万円

Q 観光事業予算、市民に目標値を決めPRすべき。
A 生活環境部次長 昨年は国民文化祭等で7万人の来客があった。PRは行なっているが、目標は決めていない。

Q ごみ処理事業で不燃ごみの中間処理委託料だけが上がっているのはなぜか。
A まち美化推進課主任 収集運搬に係る人件費は21年度に比べ下がった。再資源スチール等の売り捌き料の値が下がったことにより、中間処理委託料が上がったため。

Q ごみ処理事業で不燃ごみの中間処理委託料だけが上がっているのはなぜか。
A まち美化推進課主任 収集運搬に係る人件費は21年度に比べ下がった。再資源スチール等の売り捌き料の値が下がったことにより、中間処理委託料が上がったため。

建設部・上下水道部・教育部の予算

Q 被害防止計画で有害鳥獣対策は進むのか。
A 農政課長 国や府の補助金には、防止計画があることが必要。補助金は厳しいが、地域対策協議会とも連携し対策を強めている。

Q 汚水処理基本構想は決定されたのか。
A 下水道課長 旧町域毎に地域の実情や過去の経過の違いもある。
今後は地域審議会の意

A 建設課長 24年度から工事が始まるよう進めている。現在、移転補償の交渉は残り5件。

Q 木津南中学校の修繕料の内容は。ラスや備品破損時等の緊急対応用のもの。

A 教育総務課長 窓ガ

Q 木津山田川線道路改良事業の建物移転は進んでいるのか。

見やパブリックコメントの意見、議会の請願を踏まえ決定していきたい。



5番目の中学校開校（州見台）

常任委員会のうごき

児童扶養手当 障害認定医を 設置

総務委員会

2月24日に委員会を開会し、議案10件を審査した。

全議案可決

■旧加茂町4財産区予算 を審査

財産区の地区公民館

改修に財産区の補助金と
市の補助金の関係は。

先に市補助金を充て、
不足分は財産区から補助

する。
合併後3年間、加茂・
山城支所に参与を設置し
た条例を廃止。

非常に児童扶養手当障害
認定医の報酬と、費用弁
償を行いうもの。

新たに児童扶養手当障害
認定医の報酬と、費用弁
償を行める条例の一部改
正を行いうもの。

昨年3月11日に参与
が今になつたのはなぜか。
が今になつたのはなぜか。
は退職した。条例の廃止
は退職した。条例の廃止
いたため。

満了後一定期間をお
いて廃止することにして
いたため。

児童扶養手当障害認
定医の報酬は学校医等に
準じた額か。

そのとおり。報酬日
額は5400円。

参与を設置した目的
が遂行されたかの評価は
行つたか。

十分に地域の実情を
反映し、市長を補佐した。

全員賛成で可決



改修される岡崎区公民館

全員賛成で可決

23年度末に当尾小学校
を廃止し、南加茂台小学
校に統合するための条例
改正。

残された時間は1
年。教育委員会の考えは。

スムーズな統合に向
け、南加茂台小学校との
交流をすすめる。あり方
検討委員会の答申を守る。

加配教員を府に要請する。

教育委員会は、統廃
合に当たり、あり方検討
委員会や保護者会などで
は議論をしてきたが、子
どもたちには説明をした

か。

子どもたちには、直
接話していない。今後、
子どもたちのことは保護
者と相談し、対応する。

スクールバスで対応
する。児童が少なくなつ
ても責任をもつて対応す
る。

南加茂台小学校への
通学方法は。

来年4月に 当尾小学校を 統廃合

文教委員会

3月2日開会し、議案
1件を審査した。

全議案可決

小学校跡地は検討委
員会で検討されるという
ことだが、跡地の維持管
理費は。

年間80万円くらいだ。

南加茂台小学校への
通学方法は。

スクールバスで対応
する。児童が少なくなつ
ても責任をもつて対応す
る。

子どもたちのことは保護
者と相談し、対応する。

全員賛成で可決



23年度で廃校される当尾小学校

全員賛成で可決

Q 参与を設置した目的
が遂行されたかの評価は
行つたか。

A 十分に地域の実情を
反映し、市長を補佐した。

Q 参与を設置した目的
が遂行されたかの評価は
行つたか。

A 十分に地域の実情を
反映し、市長を補佐した。

定員150人増 だが待機児あり

厚生委員会

2月28日と3月14日に
委員会を開会。議案10件
と要望書1件を審査した。

全議案可決

■認知症の施設を2カ所 新設

23年度介護保険会計予算

Q 介護給付と保険料の見通しは。

A 介護給付は増えるが、3億円の基金を使い、保険料の引き上げ幅を抑えたい。

Q 1年間の指定期間は建て替えの意味か。

A すぐに建て替えるのではなく、1年間で今後のことを検討する。

■社協が山城福祉センタ ーの指定管理者

市社協が引き続いて、1年間指定管理者となる。

Q 産廃の調査と撤去を求める意見書提出へ

A 木津川流域水質ネットワーク会議からの要望書を審査するため、議会基本条例の規定に基づき、同会議の代表者から意見を聞いた。委員全員の賛成で、三重県知事への意見書を本会議に提出した。

全員賛成で可決

■2歳児で16人の待機児

保育所条例の一部改正で、やましろ保育園分園（30人定員）を設置、当尾保育園（休園中）は廃止。

A 4月からの状況は。

2歳児で16人が待機。

一時保育を勧める。

■医療費は1ケタの伸びか

23年度国保会計予算。
Q 医療費の伸びは。

A 前年度比で22年は6・4%増、23年度は7・4%増と予想している。

Q 特養ホームの待機者は。

A 92人。23年度に認知症のグループホームが2カ所できる。待機者も減る。

全員賛成で可決

■国保・介護などの補正予算も可決

A 教育委員会で議論し、普通財産になればしかるべきメンバーで議論する。

A 料は。

窓口納付3200世帯の3割が利用する予想。手数料は1件63円×960世帯×10回分＝60万4千円。

全員賛成で可決

全員賛成で可決

全員賛成で可決



廃園になった当尾保育園

常任委員会のうごき

簡易水道の基幹改良は27年度で完了

産業建設委員会

3月1日に委員会を開会し、議案9件を審査した。

全議案可決

■14の市道を認定

Q 歩行者専用道路の認定はすべて終わったのか。

A 平均して毎年1億5千円程度の予算ですべて終わった。

■27年度末に基幹改良は終わるのか。

A 平均して毎年1億5千円程度の予算で700万円程度の予算で終わる。

いつでも美しく利用できるようにみんなで守りましょう。

■やすらぎタウン上狛南部広場を都市公園に

Q やすらぎタウン上狛南川北広場はどうするのか。

A 北広場はゲートボーラー場を主とした公園であり、都市公園にできない。

Q 川北広場はどうするのか。

A 北広場はゲートボーラー場を主とした公園であり、都市公園にできない。

■山城町森林組合が指定管理者に

Q 山城町森林公園の集客率アップへの取り組みは。

A 国民文化祭や野鳥観察会などを検討する。

Q 地元同意を得て市道廃止する提案か。

A 利害関係者全員の同意を得ている。

■7市道を廃止

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の借金の借り換え

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■23年度公共下水道会計予算の借金の借り換え

Q 計画的な宿泊施設の改善は。

A 今後、調整を進めていく。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■水道事業の健全化を

Q 府営水の空水（契約水量と使用水量との差）はいくらか。

A 約2000万円で、財政調整基金から出している。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■水道事業の健全化を

Q 府営水の空水（契約水量と使用水量との差）はいくらか。

A 約2000万円で、財政調整基金から出している。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

A 24年度の工事完了から、よくなる見込み。

■全員賛成で可決

■23年度簡易水道会計予算の基幹改良に850万円

Q 公共下水道と浄化槽を同じ部署にしては。

A 水処理の一元化に向け、より良い組織のあり方を考える。

■全員賛成で可決

■23年度水道事業の健全化を

Q 借り換えて利息はいくら減るのか。

A 約1200万円。

■全員賛成で可決

■7市道を廃止

Q 有収率が改善するのはいつか。

組合議会報告

徴収率が改善

(京都地方税機構)

2月19日定例会開会。
議案3件を審議。

23年度一般会計予算は
19億4166万円。主な
支出は機構の人事費、地
方事務所運営費、課税事
務共同システム開発費。
主要な収入は構成団体の負
担金。賛成多数で可決。

22年度補正予算で55万
円の残業手当を追加、不
祥事再発防止に伴うもの。
23年度予算は、収入支
出とも5億6095万円
で、前年より2億309
6万円の増額。主要な内容
は、焼却炉補修工事に2
億4800万円、補修時
の片炉運転によるごみ搬
出委託料6405万円。

常勤の副広域連合長の
期末手当支給減額の専決
処分は全員賛成で承認。

収入では、財政調整基
金から2000万円を繰
り入れた。木津川市の分
担金・負担金は1億50
90万円で、前年より1
624万円の増。その他、
職員の給与に関する条例、
職員の育児休業に関する
条例の一部改正などを審
議し、全議案可決した。

滞納徴収実績は22年4
月から12月で、徴収率約
27%。木津川市分の徴収
実績は、約28%であった。

不祥事の防止にむけて
1年で383件の相談

(西部塵埃組合)

2月21日に開会。

2月21日、23年第1回
定例会が開会。

2月18日、定例会を開
会。

(相楽郡広域事務組合)

22年度補正予算第2号
は、市町村未来づくり交
付金など583万円を追
加し、収入支出総額を12
億6113万円とする。

(相楽中部消防組合)

23年度予算は、収入支
出総額を、前年度より1
450万円増の12億76
50万円とするもので、
主な支出は、高規格救急
車の購入2600万円、
消防車3732万円、借
入金の返済に1737万
円などの議案を審議し、
全議案を可決した。

(相楽中部消防組合)

22年度補正予算第2号
は、市町村未来づくり交
付金など583万円を追
加し、収入支出総額を12
億6113万円とする。

高規格救急車を配備へ



東日本大震災被災地への派遣状況

相楽中部消防組合は、3月29日までに、
7次にわたる派遣隊を編成し、46名の隊
員が被災地で救助活動を行つてきました。

相楽中部消防本部が救助活動を行う宮城県南三陸町志津川地区（相楽中部消防組合提供）

一般質問

A 市長公室長 現在、各路線において持続可能な公共交通確保をめざす総合的な公共交通確保をめざす

Q 現在のコミュニティバスの課題は。公共交通運行は生活弱者の重要な移動手段の一つでもあるが、今後ルート再編の中で各地域間を結んだり循環するバス運行は考えられないか。運賃はどうなる。

Q 水道事業の基本計画、水道ビジョン作成の統一の条件とはならぬる。現在のコミュニティバスの路線は、鉄道駅を中心ルート設定し、今後

コミュニティバスの路線再編は総合的な公共交通確保をめざす



木村 浩三

A 上下水道部長 21年度で業務を完了。本計画では現在、旧3町ごとの水道事業を一つに統合し、事業経営を一元化して、効率化を目指すもので、23年度中に策定完了する予定。水道料金の統一が必ずしも水道事業統一の条件とはならない。

A 上下水道部長 21年度で業務を完了。本計画では現在、旧3町ごとの水道事業を一つに統合し、事業経営を一元化して、効率化を目指すもので、23年度中に策定完了する予定。水道料金の統一が必ずしも水道事業統一の条件とはならない。



山城の浄水場



寄贈図書の規程を

誠意には誠意で 図書寄贈者に

資料収集方針の精神にそつて対応

図書寄贈者に

Q 図書館資料収集方針が22年10月1日から施行された。6条からな

る立派な内容だ。その中には、寄贈図書の明確な取り扱い規程がない。「法に依つて人に依らざれ」という言葉がある。早急に規定すべきと考えるが。

A 教育部長 寄贈図書の明確な取り扱い規程は現在、作成中。

Q 21年度中の寄贈11件と聞いています。すべて登録されたか。

A 教育部長 寄贈図書の取り扱い規程の策定を進めながら、現在、すでに登録されています。

Q 廃屋条例は

A 生活環境部長 実態調査の結果360軒

に寄贈され、受取つている資料は登録し配架していく。



公明党
織田 廣由

を台帳化すると共に、52件に適正に維持管理するよう文書で通知した。
まち美化推進課、危機管理室、管理課、税務課等と連携し、数件解決している。全国の中でも条例を制定している事例もあるが、適用された例はない。条例制定にはさらなる検討が必要であると考えている。

「生きる力」を、鍛える教育とは

学校・家庭・地域連携で育む



さくら会 阪本 明治

用する。

Q 子どもたちのアイデ
ンティティを、どう
育成するのか。

A 教育長 教育は、子
どもたちの生涯にわ
たって生きる力を育むも
の。確かな学力と豊かな
心を規範意識や他を想い
やる心の教育を。また、
人と人を結ぶコミュニケーション能力も大切な力。
これら有機的に育み、自
分の将来の目標を持たせ
進めたい。

Q 特色ある、開かれた
学校づくりは。
A 教育長 各校の特色
を明確に、学校・家
庭・地域の力を相乗活用
する学校経営を策定し、
保護者や地域の負託の下、
各々の声を生かす。

Q 教育改革のある所、
学校選択あり。市の
考へは。

A 教育長 開かれた学
校づくりに保護者、
地域住民の意向を学校等
に反映。校長の求めに説
明責任を果たす観点から
設けたもの。

Q 学校評議員とは。
A 教育長 学校運営計
画の下、教育活動等
の学校運営目標の成果や
課題を整理し、次年度の
学校経営計画の作成に活
用する。

Q 塩漬け土地は税の無駄遣い
A 市長 每年必要経費が2千
万円近くなるにもか
かわらず、過去に購入し
た土地を何ら利用せず放
置しているのは税金の無
駄遣いだ。



生きる力が育つ 生徒指導



民主改革クラブ
深山 國男

行政改革の結果は

Q 合併以来市長の実績
は。行政改革は進
んでいないのではないか。
A 市長 木津川市行財

政改革行動計画に基
づき廻々と進めている。
他の利用を考えるか、公
募により民間に売却する
かである。

事業仕分けの効果は



Q 每年必要経費が2千
万円近くなるにもか
かわらず、過去に購入し
た土地を何ら利用せず放
置しているのは税金の無
駄遣いだ。

Q UR（都市再生機構）
が北地区の開発を断
念したので、市が開発に
備えて購入した1億5千
万円の山林は、無用にな
った。この山林をどうす
るのか。

A 総務部長 行政目的
で購入した土地がそ
の通りにならなかつたら
づき廻々と進めている。
他の利用を考えるか、公
募により民間に売却する
かである。

Q 行財政改革の結果は
んではないのではないか。
A 市長 木津川市行財

政改革行動計画に基
づき廻々と進めている。
収入で3千万円増やし、
支出で14億3千万円カッ
トした。

一般質問

Q 生き甲斐対策として、ボランティア活動に参加する高齢者の介護保険料減免制度を取り入れるべきだと思う。厚生労働省も推奨している。

また、買い物が不自由な高齢者支援策として、市内商工会と連携して「宅配店マップ」を作成・配布すべき。

Q 新学習指導要領に對応する理科実験用の学校備品等が壊れずに整

A 教育部理事・建設部
長 認する。学校に出向き確
査したい。
教育部長 石綿は、再調

保健福祉部長 ③再来年度には考えたい。
教育部長 ④社会教育委員会に委ねる。

A black and white photograph of a modern building with a prominent metal roof featuring a ribbed pattern. The building has a large, multi-paned window on the upper level and a series of large glass doors on the ground level. A ramp with railings leads up to the entrance. The building is set against a backdrop of trees and hills.

木津川市文化財整理保管センター一分室

高齢者支援対策の充実を

実施に向けて協議したい

A 保健福祉部長 直ちにはできないが、興味を持つて検証したい。
生活環境部長 商工会事務局と協議する。

備されているか確認をすべき。また、古い学校施設には石綿が使用されていが、封じ込めではな

A 花寺野にもコミュニティバスのアピールを。②法
い。教育部長 ③触診のみの乳がん検診は不要。
④公民館使用料の再考を。

住民は不満だ



イレブンの会
曾我千代子

A black and white photograph capturing a vast open-pit coal mine. The foreground is dominated by the dark, stratified rock walls of the excavation site. A single dump truck is shown moving along a dirt road that cuts through the terrain. In the distance, a cluster of industrial buildings and tall storage tanks are perched atop a ridge, silhouetted against a bright, cloudy sky.

造成中の木津中央地区

Q 24年に木津中央地区の「まちびらき」が行われるが、小・中学校期間で対応していく。

Q 京大附属農園の移転
が京大・高槻市・JRC
で進められている。植物
バイオの研究拠点として
期待され、企業誘致にも
つながり、学生の転入な

A 市長公室長 23年度末 では。 までに、新農場用地の 譲渡契約が円滑に締結さ れることを期待する。

A 生活環境部長 の負担についての覚書がある。基本的には、それに基づいて協議をしていく。

**市として適切に対応していく
25年撤退のURへの対策は万全か**



イレブンの会
高味 孝之

Q URの開発で人口が増加したが、ゴミの量も増えた。清掃センター建設には、URに応分の負担を求めるべきでは。

URの開発で人口が増加したが、ゴミの量も増えた。清掃センター建設には、URに応分の負担を求めるべきでは。

水道料金を値下げせよ

1m³ 41円の赤字、料金統一を行う

Q

府営水の値下げで、4月から精華町と京田辺市は水道料金を値下げする。口径20ミリ30m使用で同じ府営水を使う精華町と比べ、木津地域は598円の料金差が1125円に広がり高くなる。市も料金を値下げせよ。

A

市長・上下水道部長 市は1m³あたり41円の赤字であり、値下げできない。なるべく早い時期に答申案の上下水道料金統一を行いたい。

バス回数券をつくれ

Q

限定シーカの販売終了で乗客が前年比76%に減った。1回15



日本共産党
宮嶋 良造

待機児童をなくせ



きのつバスの改善を

A

市長 きのつバスに関する決議項目は改善したか。入は、期間限定の割

Q

運賃割引の導入は、大幅削減したがさら

Q

運賃値上げ後、利用者は20%以上減少。現状レベルを維持して、近距離は100円なら

きのつバスに温かみある改善を

改善できるよう検討努力する



民主改革クラブ
大西 宏

高齢者の買物利便性向上や庁舎前の市道335号の狭い歩道通行安全対策にもなる。



府営水道木津浄水場

A 市長 検討結果を公共交通連携協議会にもはかり、期待に応えられるよう努力したい。

引カード販売を実施した。今後は奈良交通割引カードの利用を促進する。現状レベルを維持して、鉄道ダイヤ等との向上に

進のキャンペーンを実施せよ。収支確保と利用者が確保の両立に努力を。

乗継ぎでも200円なら負担が軽減され利用が増加する。

これらの工夫で利用促進のため、

A

市長・保健福祉部長 民営化は検討中。年度中に1園を整備する。

Q

投票所のバリアフリーは進んだか。選管事務局長は19年と同じ。投票所の構造上できないところは職員が対応する。

A

市長・保健福祉部長 公立保育園の民営化をやめよ。保育園を増やし、待機児童を解消せよ。

1m³ 41円の赤字、料金統一を行う

一般質問

A

教育部長
説明会で、通学路の
①保護者

Q

木津第二中学校通学路に関する12月の教員長と市長答弁は違っていた。①校区変更時の自治会などとの協議内容は、②通学路に対する市の統一見解と子どもの安全対策は。

市の統一見解と安全対策は

現行通学路が最善のルート



民主改革クラブ
西岡 政治



大仏鉄道遺構

Q

①「鉄道の街」としてのアピールは。②防災無線の各戸への設置は。③防災協定団体とのマニュアルの作成は。④各自治会や町内会の集会所本体以外の塀や柵などの修理費用の復活は。⑤豊楽橋東詰北側の市道の改善策は。

A

生活環境部長
①大仏鉄道の遺構や施設の魅力を来訪者に発信。
②現在も引き続き電波の伝わり状況を調査。今年は携帯電話のメール機能で「緊急情報配信サービス」を導入する。

A

生総務部長
①大仏鉄道の遺構や施設の魅力度を来訪者に発信。
②現在も引き続き電波の伝わり状況を調査。今年は携帯電話のメール機能で「緊急情報配信サービス」を導入する。

A

保健福祉部長
①大仏鉄道の遺構や施設の魅力度を来訪者に発信。
②現在も引き続き電波の伝わり状況を調査。今年は携帯電話のメール機能で「緊急情報配信サービス」を導入する。

豊楽橋東詰北側市道の改善策は

歩行者や運転手に注意喚起する



日本共産党
森岡 譲

特養ホームの建設を急げ
て歩行者や運転手に注意喚起する。



民主改革クラブ
西岡 政治

活性化交付金の使途は

現行通学路が最善のルートと考える。安全対策と

夜間照明の整備など安全確保の意見があり「充実させる」と答弁した。②

木津第二中学校通学路に関する12月の教員長と市長答弁は違っていた。①校区変更時の自治会などとの協議内容は、②通学路に対する市の統一見解と子どもの安全対策は。

A

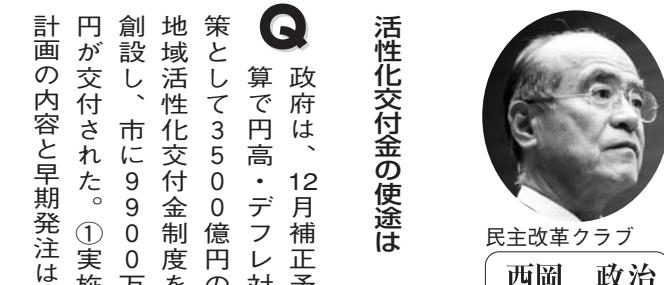
総務部長
①12月以降の補正予算を合せて23事業、1億5200万円予算化した。また、投資効果をあげるため、早期発注を各所属に指示。

A

総務部長
①12月以降の補正予算を合せて23事業、1億5200万円予算化した。また、投資効果をあげるため、早期発注を各所属に指示。

A

保健福祉部長
①大仏鉄道の遺構や施設の魅力度を来訪者に発信。
②現在も引き続き電波の伝わり状況を調査。今年は携帯電話のメール機能で「緊急情報配信サービス」を導入する。



活性化交付金の使途は
現行通学路が最善のルートと考える。安全対策と
夜間照明の整備など安全確保の意見があり「充実させる」と答弁した。②

木津第二中学校通学路に関する12月の教員長と市長答弁は違っていた。①校区変更時の自治会などとの協議内容は、②通学路に対する市の統一見解と子どもの安全対策は。

活性化交付金の使途は
現行通学路が最善のルートと考える。安全対策と
夜間照明の整備など安全確保の意見があり「充実させる」と答弁した。②

活性化交付金の使途は
現行通学路が最善のルートと考える。安全対策と
夜間照明の整備など安全確保の意見があり「充実させる」と答弁した。②

汚水処理基本構想案の見直しを

現在のところ考えはない



耐震改修が急がれる棚倉小学校

Q 再三申し上げた、「案」を策定するには、まだ、地域の把握ができるない。放流先確保が必要。協定事項を考慮すべきこと。

A 市長 答申はまだ届いていない。瓶原だ

けを見直すと、市民からいろんな声が出てくる。

現在のところ見直しは考えていない。

加茂支所長

地域審議会の意見は、「合併協議の内容を尊重されたい。構想策定に向け地域住民に対し、十分な説明と、理解や協力を得ようとする積

極的な姿勢で臨むこと。行政と地域が価値観や、置かれている現状を理解し、課題解決に向け最善策を模索されたい」。

上下水道部長 地域審議会やパブリックコメントの意見、議会の請願採択を踏まえ、最終決定する予定。

Q 加茂岡崎の国道 16

3号と市道との交差点は事故多発地である。長年住民が要望し続け、交差点を拡幅する新規事業化を、要請している。

A 建設部長 この地域は最も危険な箇所のひとつだ。継続事業が完了すれば取り組む。



民主改革クラブ
炭本範子

早期事業化を

木津中・棚倉小・上狛小の大改修 計画を前倒し、27年までに完了



さくら会
倉 克伊

Q 耐震強度が非常に低い木津中学校・棚倉小学校は、建て替えの方針と聞く。工事期間など、その概要是。特に、棚倉小は、着手が最後となるが、もっと前倒しできないか。

上狛小学校は、老朽化の著しい北校舎の特別教

室を使っている。今日まで先延しになつていてる大

規模改修は、トイレ改修を含め、もっと素早い対応が必要では。

A 市長・教育部長 木

津中学校は、全面改築の方針。23年度で設計、24年度から26年度で、工事を完了する。工事費約

15億6900万円、校舎・体育館・武道場・運動場を整備する予定。

棚倉小学校は、25年度で設計。26・27年度で北校舎を改築する。13学級

規模改修は27年度末までに行う。その後、トイレ改修の予定だが、できる限り前倒しするよう努め

おり進めたい。

上狛小学校は、21年度で耐震補強を、22年度で南校舎の雨もり補修。大

規模改修は27年度末までに行う。その後、トイレ改修の予定だが、できる限り前倒しするよう努め



危険な交差点の改良を

一般質問

Q 「児童虐待の早期発見と適切な対応のためのチェックリスト」を作成し、保育園から高校まで配布を。歯医者・病院・学校などの連携が必要。実態は把握できたのか。効果は。

A 市長・保健福祉部長 支援体制は。

リストの活用を図り、乳幼児の健診では、発達・健康などのチェックとともに、児童虐待の早期発見につながる。

深刻な事案の時は、一時保護、児童福祉施設への入所措置をする。

A 保健福祉部長 **伊藤紀味枝** 民主改革クラブ

市の高齢者虐待の実態は。(1)相談件数は。(2)虐待と判断した件数は。(3)相談の事実確認は。

総合的なネットワークの構築が必要では

A 建設部長 庁舎周辺整備が進む中、メーン通りの市道335号では、振動・騒音など問題点が残されている。

歩行者が安心できる歩道の整備を。



歩行者の安全対策を

あらゆる虐待を許さない

各機関と連携し取り組む



東木津川台自主防災組織の訓練

防災ガイドブックの作成を

23年度終了後に作成する

Q 世界有数の地震国、「災害はいつ起きても不思議ではない」と言われている。自助・共助の意識を高めるため早急に防災ガイドブックを。自主防災組織の状況は。

A 建設部長 ①でこぼこ道路の改修は安全性、緊急性を考え実施する。

A 教育部理事 ①東京都で実施されているが、本市の財政状況を考えると困難である。②基礎学力向上は家庭が連携しながら図る。今後、放課後子どもプランは遊びと学びを追求した事業の拡大を考える。



公明党
島野 均

低所得世帯に学習支援を

Q 世界有数の地震国、「災害はいつ起きても不思議ではない」と言われている。自助・共助の意識を高めるため早急に防災ガイドブックを。自主防災組織は、世帯率で70・2%。

Q ①安心・安全歩行者道路の確保を。②各中学校自転車通学路の防犯灯の管理状況は。③空き缶ポイ捨て、飼い犬の放置の防止を。

A 総務部長 ②地元自治会、学校、市が連携し管理する。
生活環境部長 ③市民のマナー意識、モラル向上のため、広報等で啓発する。

A 総務部長 ①府の土砂災害警戒区域の指定(23年度完了)後に作成し、全世帯に配布する。自主防災組織の状況は。

Q 「児童虐待の早期発見と適切な対応のためのチェックリスト」を作成し、保育園から高校まで配布を。歯医者・病院・学校などの連携が必要。実態は把握できたのか。効果は。

A 市長・保健福祉部長 支援体制は。

リストの活用を図り、乳幼児の健診では、発達・健康などのチェックとともに、児童虐待の早期発見につながる。

深刻な事案の時は、一時保護、児童福祉施設への入所措置をする。

A 保健福祉部長 **伊藤紀味枝** 民主改革クラブ

市の高齢者虐待の実態は。(1)相談件数は。(2)虐待と判断した件数は。(3)相談の事実確認は。

総合的なネットワークの構築が必要では

A 建設部長 庁舎周辺整備が進む中、メーン通りの市道335号では、振動・騒音など問題点が残されている。

歩行者が安心できる歩道の整備を。

A 建設部長 ①でこぼこ道路の改修は安全性、緊急性を考え実施する。

A 生活環境部長 ③市民のマナー意識、モラル向上のため、広報等で啓発する。

河川の不法投棄対策は万全か

未然に防ぐ対策を実施する



住みよさランキング全国81位

- Q** ①市の環境保全、不法投棄対策は万全か。
②上流にある工場からの廃液対策は。③大野地区の河川敷の騒音対策と車の部品放置の対応は。

- A 生活環境部長** ①環境美化を保つため、不法投棄を未然に防ぐ事が大切で、広報やポイ捨て禁

止の看板で周知。また、パトロールを実施。②市・笠置町・保健所と連携し、対応・確認している。③関係機関と連携しそのような対応を取れるか協議していく。



片岡 廣

- Q** 住みよさランキングで当市は全国81位である。市長の進められた子育て支援を始めとする事業仕分け、行財政改革、人口増に対する取り組みが評価されたのでは。①市民に内容を理解していただくための施策は。②財政健全度ランキング205位を上位に上げる施

- A 市長** ①快適度ランキン
- グ8位で、「広報きづがわ」に掲載。②一人あたりの地方債残高等の負債額が大きいこと。
- Q** 都市計画税とは目的的

- A 総務部長・上下水道部長** ①コンビニ納付の徵収結果は。②ペイオフ対策のその後は。③借入金利子と預金利子は。
- Q** ①都市計画税は、どのような事業に使われた

- か。②下水道整備や浄化槽は都市計画事業か。③調整区域に都市計画税は。
- A 総務部長** ①大きな成果がでている。②「公金管理運用基準」を定め、4月施行。③借入金を少なくすることが財政運営には必要。

住みよさランキング上位をめざせ 快適度は全国8位と評価された



さくら会
尾崎 輝雄

していない。
行政改革へ

- Q** ①府道47号大野地域の安全確保は万全か。府の対応は。②市として、保全対策として治山工事は進んでいるのか。④勝手神社の工区手神社の法面対策は。

- A 建設部長** ①府や市は安全確保に週3回

早期完成に向けて進めていく。③数年かけて工事をする。④勝手神社の工区も実施できる予定。



大野地区法面対策は

一般質問

A 市長・上下水道部長 市の汚水処理構想案が加茂の瓶原で行き詰っている。住民との話し合いが半年以上止まつたままだ。市はこの間どんな努力をしてきたか。合併浄化槽の維持に市が責任を持つ決断をし、合意形成を進めよ。

Q 住民との合意形成に最大限努力

A 市長・上下水道部長 35人学級を完全実施せよ。学校1年生から順次市は完全実施せよ。必要性も話聞いても

Q 休日診療所の設置を急げ

A 教育部理事 35人学級を完全実施せよ。学校1年生から順次並行して進める。

Q 公民館の利用料引き下げ

A 教育部長 結果は受け取った。利

Q 住民との合意で汚水処理を前へ

A 市長・上下水道部長 35人学級を完全実施せよ。学校1年生から順次市は完全実施せよ。必要性も話聞いても



休日診療所の設置を

Q 生命を守ることが子育ての原点である。市長の子育てを進めるためにも、休日急病診療所の早期開設を。15年から、小児救急医療の必要性が議論され、相楽広域事務組合で24年開所と決定された。

今までの対応と今後の

A 市長 18年5月から、日曜・祝日を山城病院で、土曜日を学研都市病院で実施しているが、入院に至るケースは少ない。一次救急と二次救急を分ける必要がある。

Q 山城病院の休日利用者の中、62・4%が木津川市民である。山城病院の管理者として、市长が先頭にたって開設に前向きに取り組んでは。

A 保健福祉部長 救急の休日急病診療所は、長年の課題である。医師会等の協力を得て、広域で進め、中身を充実していきたい。一次救急の後、重篤であれば山城病院での対応が可能となるよう、病院の近くの相楽会館の活用を検討している。



梶田 和良



公民館の利用料の引き下げを

高すぎる国保税の引き下げを

黒字になれば基金に入れる



不動川公園に照明施設を

Q 3議会続けての質問である。共産党のアンケートには、滞納取り立ても厳しく、高い国保税に悲鳴の声が寄せられている。一般会計から繰り入れをして、国保税の引き下げをすべきである。

A 市長・保健福祉部長

引き上げで財政は好転している。一般会計から繰り入れをして、国保税の引き下げをすべきである。

Q 府内で4自治体が住宅リフォーム助成制度を実現し、町の中小零

しているが、最終結果は決算による。黒字でも国保の基金に繰り入れる。今後の引き下げは難しい。

A 市長 他の事業に優先的に予算を充当して行く。業者の把握はしている。

Q 不動川公園の照明設置を問う

近隣理解・財政等が問題

Q 不動川グラウンドは市のシンボル的なグラウンド。夜間において利用、活用しないのは宝の持ち腐れでないか。

A 教育部長 近隣理解で現在のところ難しい。

Q グラウンドはより多くの人に利用されてこそ価値あるもの、夜のイベント・野外コンサート等にも活用が可能となる市全体の活性化にもつながると考えるが。

A 市長 市民のニーズに応えると思う。大変意義あると思う。

Q 不動川グラウンドは20年以上前の国体が残してくれた地域の誇りである。

A 市長 市民の皆さん

が、少しでもサービスの充実を実感できる施策を実施していくことが必要である。



日本共産党
村城 恵子

木津川の水を守れ

Q 赤田川源流の産廃排水は安全か。府県を越えた監視は継続されるか。伊賀市の産廃PBC問題は今後どうする。

A 市長 共同での監視は今後も続ける。奈良市の水質検査は月1回に増加との報告。伊賀市の産廃処分場の問題は、府南保健所に連絡した。



木津川の水を守れ

一般質問

Q 4年間、主に地域の問題について質問してきた。旧木津の事業の遅れから、区画整理、廃舎関連事業の推進が行われてきたが、あえてこの質問にした。

良・大野赤田川・樋門と大野バイパス等一連の改

A 建設部長 良・大野赤田川・樋門と大野バイパス等一連の改

良事業の進行状況を問う。

A 建設部長 府も当尾地内の改良を早急に進めたいとの意向で、地元に協力依頼している。

A 市長 観光を重視した取り組みを現在も進めている。市としても強力に進める。

A 建設部長 赤田川総合流域防災事業は、昭和45年

当尾周辺の道路改修は事業推進に努力する



民主改革クラブ
山本 喜章



親と子に寄り添った健診を

Q 乳幼児健診や予防接種は、虐待の発生予見、親の支援など役割が大きく期待されている。見直しや改善に取り組め。

A 市長・保健福祉部長 効率的にできる部分もある。工夫し、進める。

Q 入札改革に向け、種々取り組みは、評価する。

①水道工事の入札結果を検証し、属地主義が名実ともになくなつたか、疑問である。どう思うか。

②適化指針にのつとり、随意契約を公表せよ。

A 副市長・上下水道部長 ①地元業者の優位性で、適正な入札の結果と思う。②目標にし、公表する。

Q 損害が起らぬいために

①開発許可不要の場合、水道分担金の徴収漏れが起きないよう、

A 市長 打越台の焼却施設は、7年後に解体か。廃止前提に精査された修繕費か。

A 市長 必要最小限の措置。

健診の充実と不断なき改善を改善していく

入札改革を検証する

教育長・上下水道部長

条例を改正せよ。②北別館使用料の根拠を整備せよ。

①十分注意していく。②行政財産使用料条例に基づき、算出。



呉羽 真弓



道路改良の推進を

わたしの 喜び



清水 達雄さん
(南加茂台)

議会基本条例に期待

昨年末に議員定数減と併せて、今後の具体的な議会改革を盛り込んだ議会基本条例が制定された。この間、様々な市民の声・意見等を尊重しつつ、鋭意、取り組まれた。議会

に傍聴した際、議員さんの熱心で活発な討議がされたことは意外（失礼！）でした。

現在、全国自治体議会で近く予定も含めても、わずか15%の中、率先して制定されたことに敬意を表します。

我が町の誇り

我が町の集会所には三十以上ものトロフィーが所狭しと飾棚に並んでいます。すべてチーム競技で勝ち取ったもので、中には「綱引」といった予想だにでき



駒井 幸夫さん
(木津神田)

ない賞もあります。町の人々は協調性と連帯感が強く、何事にも積極的に参加する気風が育まれていた証だと思います。今は、世に違わず高齢社会に向っており、今迄のように華やかな活動は難しくなってきましたが、「みんなの力で明るい住みよい環境を作り育てましょう」を目標に、「観桜会」で絆を深め、毎月一斉掃除等継続して行なっていることに大きな誇りを感じます。

このコーナーへの投稿をお待ちしています。(220字以内)

母親10歳



大村 仁美さん
(山城町上泊)

私は娘が二人います。子育てをしていく中で、娘達が幼い頃から大切にしてきた事の中に『会話』があります。

今でも学校から帰つてくれます。2月、上の娘が10歳になりました。私も母親10歳になりました。成人するまで残り10年。私も娘と一緒にまだまだ勉強の日々です。

ると目を見て会話するようになります。

すると、一日の事、感じた事、だいたいは理解できているように思います。

それでも、子どもの世界

では壁にぶつかる事や泣いたり怒ったり、そして笑つたり色々あるようです。

2月、上の娘が10歳になりました。私も母親10歳になりました。私も娘と一緒にまだまだ勉強の日々です。

お知らせ

次回定例会は改選のため未定です。

編集後記

3月に東日本大震災が起こり、甚大な被害になりました。一日も早く復興される事を祈っています。議会だよりもはや4年経過し、今回のメンバーでの編集は、最後となりました。会派、党派を超えて、わかりやすい議会だよりを作りやすい一点で、団結して取り組んできました。だが、編集メンバーの意見では、限界があり、広く皆様のご意見も聞く方針で改善していきたいと思います。ご愛読いただき、大変ありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。

意見も聞く方針で改善していきたいと思います。ご愛読いただき、大変ありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。

（島野 均）

広報編集委員会

委員長
副委員長

村島阪宮 嘉 酒 出 伊
城野本嶋 羽味 井 栗 藤
恵 明良 真孝 弘 伸 紀 味
子均 治造 弓之一 幸 枝

◆◆◆◆◆

◆

◆

◆

◆

◆

◆